

国語 三一九	第三学年及び第四学年の内容 故事成語	名前	年	組	番
-----------	-----------------------	----	---	---	---

つぎ
ぶん
次の文の
——
こじせいご
の故事成語の意味としてふさわしいものを
あとのアからウの中から選び、（ ）の中に書か
ましよう。

① 蛭雪の功あつて今日こんにちの偉大いだいな業績ぎようせきがある。（ア）

② 一刻千金いつこくせんきんなのだから、一日いちにちをむだに過すごしてはいけない。
（イ）

③ 彼女かのじよは、一いちを聞いて十じゅうを知しるとても優秀ゆうしゆうな人ひとである。
（ウ）

ア 苦勞くろうして学問がくもんに励はげむこと。

イ わずかな時間じかんが千金せんきんに値あたするほど貴重きちようであること。

ウ とても理解りかいが早はやいこと。わずかなことから全ぜんぶ部が
理解できること。